

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	593	住宅用太陽光発電システム普及支援事業	会計	01	一般会計
基本施策	25	地球環境にやさしい生活を送る。	款	04	衛生費
			項	01	保健衛生費
			目	04	環境対策費
担当部課名		生活環境部環境政策課	細目	101	環境保全対策事業
作成者氏名	松本直明	連絡先	細々目	06	住宅用太陽光発電システム普及支援事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	住宅用太陽光発電システムを設置しようとする市民	新たなエネルギーに変わることで、温暖化防止が一層促進される。
本年度事業内容	1 住宅用太陽光発電システム普及支援事業業務 (家庭用新エネルギー普及支援事業) 設置者に補助金を交付する。 (4月24日からエコキュート、エコウィル、小型風力発電が追加され補助対象が拡大し、補助金が増額となる。)	
開始年度	平成 16 年度	終了年度
	平成 年度	平成 年度
	根拠法令・要綱等	
	家庭用新エネルギー普及支援事業費補助金交付要綱	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.4	0.4	0.4
	人件費合計(A)	2,880	2,880	2,880
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	1,043	3,200	3,200
	補助金	1,043	3,200	3,200
	その他			
	合計(A+B)	3,923	6,080	6,080
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金	521	2,480	2,480
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	3,402	3,600	3,600
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
住宅用太陽光発電システム普及支援事業補助金	千円	1043					
家庭用新エネルギー普及支援事業費補助金	千円		3200	3200			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
家庭用新エネルギー普及支援事業費補助金交付件数	交付要綱で補助金が定額であることから設置者に支払った補助金交付件数を指標とすることで普及支援状況が把握できる。	件	32 目標 (35)	36	36
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

18年4月24日から適用する家庭用新エネルギー普及支援事業費補助金交付要綱を制定し、補助対象の拡大と補助金の増額を行い改善した。
--

評価	必要性	4	新しく家庭用新エネルギー普及支援事業費補助金交付要綱ができ、補助対象の拡大と補助金の増額を行い、市民にとって以前よりは有利な支援になることから引き続き実施します。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		